

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[LTL のパリティ チェックの要求](#)

[該当するモジュールの識別](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチのパリティ チェックによって影響を受けるモジュールを識別するために使用する方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチの Supervisor Engine 720
- [Local Target Logic \(LTL \) のパリティ チェック](#)

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Supervisor Engine 720 が稼働する Cisco Catalyst 6500 シリーズ スイッチに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

LTL のパリティ チェックの要求

Catalyst 6500 シリーズ スイッチでこのログオンが発生する可能性があります :

このログは、Catalyst 6500 シリーズ モジュールの一部で使用するポート ASIC/ポート インデックス テーブルの Static Random-Access Memory (SRAM) のパリティ チェックを示します。

該当するモジュールの識別

パリティチェックが発生したモジュールを識別するために、ログに表示される 16 進数を 10 進数に変換します。この場合、0x33C9 は 10 進数 13,257 に変換されます。

スイッチで **show diagnostic result module all detail** コマンドの出力を収集し、13,257 を検索します。これはモジュールのうちの 1 台の LTL インデックスとして表示されます。

次に、例を示します。

```
6500#show diagnostic result module all detail
```

```
Module 1: CEF720 8 port 10GE with DFC SerialNo : XXXXXXXXXX
```

```
Overall Diagnostic Result for Switch 1 Module 1 : PASS
```

```
Diagnostic level at card bootup: minimal
```

```
Test results: (. = Pass, F = Fail, U = Untested)
```

```
1) TestOBFL -----> .
```

```
<snip>
```

```
15) TestLtlFpoeMemoryConsistency -----> .
```

```
Error code -----> 0 (DIAG_SUCCESS)
```

```
Total run count -----> 2889738
```

```
Last test testing type -----> Health Monitoring
```

```
Last test execution time -----> Mar 15 2013 02:06:57
```

```
First test failure time -----> n/a
```

```
Last test failure time -----> n/a
```

```
Last test pass time -----> Mar 15 2013 02:06:57
```

```
Total failure count -----> 0
```

```
Consecutive failure count ----> 0
```

```
LTL PARITY
```

```
Ltl index -----> 13257
```

```
Rbh value -----> 255
```

```
<snip>
```

この LTL にマッピングするモジュール (ログが発生したモジュール) を検出するために出力をスクロールします。

関連情報

- [オンライン診断テスト - Cisco IOS ソフトウェア コンフィギュレーション ガイド、リリース](#)

12.2SX

- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)